



日野と韓国恩山面を結ぶ絆

鬼室神社



▲鬼室神社（小野）

●鬼室神社と恩山面

日野町は1990年5月に韓国恩山面と姉妹都市提携を結んでいます。そのきっかけは、小野にある鬼室神社です。

鬼室神社には、約1300年前に渡来した鬼室集斯がまつられています。そして韓国恩山面には鬼室集斯の父福信將軍をまつる恩山別神堂があることから福信・集斯父子の縁により姉妹都市提携を結んでいます。

●鬼室集斯とは

鬼室集斯は百濟滅亡した際に渡来した百濟人です。

日本書紀によると665年2月、父福信の功によって小錦下の階位が授けられ、669年に700名余りの方とともに近江国蒲生郡に移住したとされています。

鬼室集斯は、671年に近江朝廷の官僚として学職頭に任じられました。学職頭は、音・書・算などを学ぶ学生と統率する古代の学問に關係する最も重要な役職です。日本では、これらの



▲平成21年には鬼室神社の横に交流を記念した広場ができました

学問は中国・朝鮮半島から伝来したものをモデルとしていたことから、鬼室集斯は先進的な渡来文化を伝え、新しい歴史と文化の創造に貢献したとされています。

●韓国 恩山面

恩山面は、韓国忠清南道扶餘郡の西北部に位置します。

人口は約4,300人、面積は約70km²で約70%が山地となっています。栗が特産物で畜産も盛んです。

扶餘郡は百濟の都があった場所である百濟復興運動の遺跡地が残っています。

日野町建築組合の皆さんが木製本棚と新聞閲覧台を製作していただきました

9月1日(日)、日野町建築組合(松井利夫代表)の皆さんが、南比都佐小学校に木製の本棚と新聞閲覧台をボランティアで製作していただきました。

建築組合の皆さんは、職人の技をいかして毎年小学校や幼稚園にさまざまなボランティア活動をしていただいています。

南比都佐小学校の図書室は、全体が明るくなり、木のぬくもりが感じられる憩いの場所となりました。

日野町建築組合の皆さん、ありがとうございました。



▲日野町建築組合の皆さん



谷口 登さん 優秀消防団員表彰を受賞

8月27日(火)、京都新聞社主催の第45回滋賀県優秀消防団・職団員等表彰式で、日野町消防団長の谷口登さん(野出)が、個人表彰を受賞されました。

この表彰は、消防・防災活動に励み、地域住民の信頼が厚く、模範となる顕著な功績をあげられました消防団・消防職団員に贈られるものです。

谷口団長は、平成3年に入団して以来、23年間にわたり消防団活動に従事され、数々の災害現場での卓越した決断力と実行力、適切な指導力が評価されての受賞となりました。

受賞おめでとうございます。